

第4章 形容詞

本章の目次

- 1 形容詞の格変化
- 2 形容詞の比較級と最上級

1 形容詞の格変化

形容詞は名詞と冠詞と同じように格変化する。冠詞がついていない場合は冠詞につく語尾がそのまま形容詞につく。これを強変化という。

	男性	女性	中性	複数
1 格	roter Wein	frische Milch	kühles Bier	viele Menschen
2 格	roten Weines	frischer Milch	kühlen Bieres	vieler Menschen
3 格	rotem Wein	frischer Milch	kühlem Bier	vielen Menschen
4 格	roten Wein	frische Milch	kühles Bier	viele Menschen

冠詞がついている場合は、格と性と数を表す語尾が冠詞につく。2 格だけ、冠詞のように-s で終わるのではなく、-n で終わる。形容詞に定冠詞がついている場合は弱変化ともいう。

	男性	女性	中性	複数
1 格	der rote Wein	die frische Milch	das kühle Bier	die vielen Menschen
2 格	des roten Weines	der frischen Milch	des kühlen Bieres	der vielen Menschen
3 格	dem roten Wein	der frischen Milch	dem kühlen Bier	den vielen Menschen
4 格	den roten Wein	die frische Milch	das kühle Bier	die vielen Menschen

つまり、1格と、4格が1格と同じ場合は、形容詞は-eで終わり、その他の場合はすべて-nで終わる。

不定冠詞や所有冠詞等がついている場合は混合変化ともいう。弱変化とほぼ同じだが、1格（と4格と1格が同じ場合）だけは語尾が形容詞につく。他の場合はすべて冠詞につく。

	男性	女性	中性	複数
1格	ein roter Wein	eine frische Milch	ein kühles Bier	meine vielen Freunde
2格	eines roten Weines	einer frischen Milch	eines kühlen Bieres	meiner vielen Freunde
3格	einem roten Wein	einer frischen Milch	einem kühlen Bier	meinen vielen Freunden
4格	einen roten Wein	eine frische Milch	ein kühles Bier	meine vielen Freunde

2 形容詞の比較級と最上級

形容詞の比較系（AはBより～）、そして最上級（Aは最も～だ、最も～なA）は次の通りに作られる。

比較級（Komparativ）：-er（1音節の形容詞はウムラウト化する）

最上級（Superlativ）：am～-sten, der/die/das～-ste（ウムラウト化）

例外：Gut-besser-am Besten（比：英語 goob, better, best）、gern-lieber-am liebsten, viel-mehr-am meisten（比：英語 more, most）。

発音上の理由の例外もある。

(1) chが脱落

hoch-höher-am höchsten の比較級は höher ではなく **höher** になる。これは形容詞の hoch の原級（Positiv）の活用ของときも脱落するからである。

例▶ der Berg ist hoch→der **hohe** Berg 山は**高い、高い**山

また、原級にはないが最上級の場合に加わる ch の語もある：nah-näher-am nächsten（近い）。Nächst の発音は、ch+s を別々にする（ネーヒスト）という発音の他に、ch+s=x の発音のルールで（ネクスト）という発音もある。ここで英語 next との類似性が見えてくる。

(2) e が脱落

語尾が-er, -el の形容詞が活用する場合に-e が脱落する現象がある。
teuer-teurer (高い), edel-edler (高貴な) の場合、-ere, -ele とは言わず、
teure, edle だけになる。ただし、その理由は発音だけであり、正書法上では
teuere, edele と書いても間違いにはならない。

なお、意味の理由で比較級、最上級が存在しない形容詞も少なくない。これは「絶対的形容詞」(Absolutadjektiv) と言い、これ以上の程度はない絶対的状态を表す形容詞である。

例えば、einzig (唯一), tot (死んでいる), lebendig (生きている),
allein (1 人), leer (空っぽ), schwanger (妊娠している) 等の形容詞は一目瞭然だが、そうでない形容詞もある。例えば形状を表す形容詞や、選択肢を表す形容詞も比較級・最上級はない。

viereckig 四角い schriftlich 書面で mündlich 口頭で
vertraglich 契約上 gesetzlich 法律上 strafbar 可罰的
absolut 絶対的 relativ 相対的 optimal 最適

Lebendig, tot, schwanger などは絶対的な状態を表し、töter「より死んでいる」、am schwangstern「最も妊娠している」などとは当然言えない。選択的な事柄を表す形容詞も比較級、最上級は存在しない。例えば、契約が書面を要するか問答契約で充分なのかというような選択の場合も当然 schriftlicher「より書面で」、am mündlichsten「最も口頭で」などの言い方は存在しない。